

# 新大阪ロータリークラブ

創立 昭和 60 年 5 月 8 日

<http://www.shin-osakarc.jp>

- 事務局 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪フシントンホテルプラザ  
TEL:06-6305-1010/FAX:06-6301-2525/E-mail: shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp
- 例会 毎週水曜日12時30分 新大阪フシントンホテルプラザ(TEL:06-6303-8111)
- 会長/中川 建司 幹事/村角 末義 会報委員長/浜 博英 会報編集委員長/生尾 雅美

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

No. 1244

Date 2011.8.17

### \*\*\* 四つのテスト \*\*\*

言行はこれに照らしてから

1. 『真実』かどうか
2. みんなに『公平』か
3. 『好意』と『友情』を深めるか
4. みんなの『ため』になるかどうか

### \*\*\* ロータリーの綱領 \*\*\*

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること。
2. 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
3. ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善の平和を推進すること。

### <本日のプログラム>

第 1244 回例会/2011 年 8 月 17 日

#### 本日の挨拶

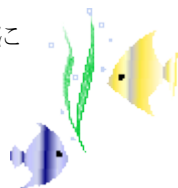
「ボンジョルノ Buon giorno」(イタリア語)

#### 標語

「Reach Within to Embrace Humanity」  
「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

#### ロータリーソング 「手に手つないで」

手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪  
ひろがれ まわれ 一つ心に  
おゝ ロータリアン  
おゝ ロータリアン



#### 卓話

「日本社会において変革したいこと」  
松川 雅典 会員

### 第 1243 回例会報告 (8 月 3 日)

- 司会進行 SAA 吉田 会員
- ロータリー・ソング SAA 鑄方 会員
- 来賓紹介 SAA 大石 会員
- 会友 岡田 孝司 様  
米山奨学生 楊 仲 軒 君
- 出席者報告 SAA 吉田 会員

第 1243 回例会 2011 年 8 月 3 日	
会員数 36 名	出席率 72.22%
出席数 23 名	欠席数 10 名
出席免除会員数 3 名	
第 1242 回例会 (7/27)	
メークアップ 1 名	修正出席率 83.33%
7/27 松本(正)会員	

## ■会長の時間

会長 中川 建司  
2011.8.3



8月が誕生月の森田会員、遠藤会員と中川会長

今月は増強・拡大月間です。

先週の水・木の夜にインフォーマル・ミーティングを開催させて頂きましたが、皆さんご存じの通りテーマは「増強」とさせて頂きました。

増強委員会で現在検討している増強プランを説明させて頂いた上で、このプランに対するご意見や新たなアイデア、退会防止の必要性など沢山の意見をいただきました。結果を整理したものは後日皆さんに配布させていただきますが、まずはいただいたご意見を参考にして、増強・退会防止に努めて参りたいと思います。

今月のロータリーの友にも「特集 会員増強および拡大月間」として記事が掲載されています。

まずは、会員数の推移。1996年11月の130,982人をピークに会員数は減少にはいり、2011年5月末現在は90,348人となっています。15年間で3割強、約4万人の減少です。

一方、クラブ数は2005年頃をピークにほぼ横ばいを続け、現在は2298のクラブが存在します。

クラブの平均会員数は日本全体では39人、北大阪は45人となっています。

2740地区(長崎)の会員増強委員長が会員増強につい

て書かれた記事が載っています。

この地区の年度方針としては、

①会員維持に細心の注意を払う。

②会員維持とともに退会者の再入会加入を推進する

③入会3年未満の会員の教育充実をはかる

④会員増強のための広域ネットワークを周知徹底、積極活用、推進する

⑤女性会員誕生についてコンセンサスを得、積極的に取り組む

⑥楽しい例会のためにより一層工夫を行う

興味深いのは④の会員増強広域ネットワークです。

よく考えてみますと、我々には日本各地に知人、信頼できる取引先など、多数の優れた人々がいるはずで、こうした人をたとえ遠隔地に住んでおられても、その当地のクラブで、彼らが新会員となる機会を提供するという方法です。

このようなネットワークが全国に広がることにより、新たな会員が生まれる可能性も広がってきます。

また我々が、全国のクラブと親しくなることも、新たな会員候補者を紹介していただけるきっかけになるかも知れません。



楊仲軒 米山奨学生



千葉県より岡田会友が出席して下さいました。

■東日本大震災義援金報告 8月 3日 5,000円



ポール・ハリス・フェロー BOX

飯原会員、北野会員、村角会員

本日の合計 3,000 円  
今年度累計 15,000 円



米 山 ボ ッ ク ス

飯原会員、片岡会員、北野会員、村角会員

本日の合計 4,000 円  
今年度累計 17,000 円



ニコニコ箱報告

■SAA

大石 会員

- 岡田会友 誕生祝いの御品、ご恵送頂き有難うございました。
- 稲田会員 月初にて。
- 北野会員 中津の夏祭り、社会奉仕活動へのご協力ありがとうございました。
- 櫻井会員 例会欠席の大詫び！ゴメンナサイ。
- 久富会員 元気な皆さんと、自分に感謝。感謝。
- 村角会員 月初にて。
- 山本会員 次の会合、盆行事のため欠席します。

■幹事報告

幹事 村角 末義

7/27

1. 福島県原発被害児童への辞書贈呈についての報告
2. インフォーマルミーティングについて
3. 8月の予定表をメールボックスに入れております。メールでもお送りしました。

8/3

1. 遅くなりましたが、6月22日に行われました被選理事会の議事録をメールボックスへ入れております。
2. ガバナー事務所の夏季休業は8月12日(金)～17日(水)です。
3. 当クラブ事務局の夏季休業は8月8日(月)と8月12日(金)～15日(月)です。
4. 本日例会終了後、定例理事会を行います。

卓 話

第2回クラブフォーラム 会員組織委員会「増強」  
松本 圭右 増強委員長



7月27日(水)、28日(木)の2日間に亘り開催されました、2011年度インフォーマルミーティングのテーマは「増強！」でありました。まずはその報告と、松川増強副委員長より今後の方針についての説明を行いました。その後会員の皆様より意見を伺い、片岡会員組織委員長にまともをしていただきました。

皆様からのご意見を大いに参考にさせていただき、委員一同増強に向けての計画を進めて参ります。会員の皆様もご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。





## 大和 式内社巡り

### 宇陀編 ⑨

古代を学ぶ会

筑紫の古代豪族と言えば、磐井氏が浮かびます。かなりの勢力を有していたようです。記紀には、第26代継体天皇の時代にこの磐井氏が和朝廷に対して、反乱を起こしたと記載されております。この磐井氏が5世紀の後半から6世紀中頃の北部九州に築いた地域王国を筑紫王国と呼びます。

この筑紫王国は倭人伝に書かれている北部九州の諸小国の中から成長した、あるいは諸小国を統一した勢力であると考えられます。

邪馬台国北部九州説に立てば、邪馬台国の後裔と考えることも可能ですね。

それでは1世紀から3世紀の北部九州の姿を今1度、倭人伝等を通して考えましょう。

魏の使者は半島から対馬、壱岐と渡り、佐賀県の松浦半島に上陸します。その付近は当時、末蘆国と呼ばれていたようで、その中心地は唐津湾の西側にある唐津市の菜畑遺跡あたりと考えられています。4千戸が住んでおり、海に潜って漁をしたり、農耕を行ったりしていたようです。末蘆国は小国のようなのですが、大陸からの九州への最初の上陸地点であり、早くから農耕が始められていたようです。

次に使者が向かったのは伊都国です。現在の福岡県前原市の三雲あたりと考えられています。三雲遺跡群のあるところですが、三国志より150年後に編纂された後漢書に倭国王師升等が107年に請見を願ったと書かれています。この師升は伊都国の王と考えられています。どうも伊都国はこの当時倭国の中心であった可能性が強いですね。又、大陸から多くの文化を導入していたようで、既にこの当時漢字を使用していた可能性があります。倭の他の国名、人名と異なり、伊都とか師升とかなかなか素晴らしい文字を使っているからです。

次に使者が向かったのは奴国です。その場所ですが、古くは筑前国の那珂郡と呼ばれていた地域で、那珂川と御笠川とに挟まれた福岡県南部の春日丘陵付近と言われています。又、那珂郡の海岸部に那の津と呼ばれる港があったと言っていますが、今の博多のことです。奴国には2万余戸があったそうで、かなりの王国だったのでしょう。後漢書には57年に後漢の光武帝が「漢委奴国王」と刻まれた印綬を奴国王に与えたと書かれています。現に、その印綬が江戸時代に志賀島の土の中から発見されています。勿論、国宝であり、現在、福岡市の博物館が所有しています。伊都国の師升が現れるまでは奴国が北部九州の中心だったのでしょう。使者はその後、不弥国、投馬国、邪馬台国と向かいます。不弥国の所在は福岡県内であろうと考えられていますが、投馬国、邪馬台国の場所につい

ては多いに争いがあることは皆さんも御存知のとおりです。

以上から、1世紀から3世紀頃の倭国の中心が北部九州であったということがお分かりいただけると思います。

古代を学ぶ会 村木 茂

### 13. 高角神社(たかつのじんじや)

祭神: 高倉下命(たかくらじのみこと)

社頭石碑によると高角大神(またの御名高椋下神二座)



《高角神社一の鳥居: 光が差して良い雰囲気。》

奈良県宇陀郡大宇陀町上守道、近鉄大阪線榛原駅より南方に約5km、宇陀川上流左岸に位置する標高440mの高倉山頂上に鎮座する。

「日本書紀 神武天皇即位前紀戊午年九月の条」には、「菟田に入った神武天皇は、高倉山の頂上から城中(くになか)を瞻望したところ、国見岳に八十梟帥(やそたける)がいた。」とあり、その伝説地となっている。そのことから一名「高倉神社」とも呼ばれる。



《高倉山頂上に鎮座する本殿。》

祭神については、当社社伝によれば「賀茂建角身命・神倭伊波礼比古命」、「特選神名牒」では、一座は「神倭伊波礼比古命」ではなく「高皇産霊命」としている。「式内社調査報告」は、当初は「賀茂建角身命・高皇産霊命」の二神が奉祀されていたが、鎮座地高倉山の名により、「高倉下命」に変えられたのであろうと推測している。

当社の由緒は不明である。江戸時代には社の衰微に伴いその所在も定かではない状態となっていた。

この高倉山を、東吉野の「高見山(標高約1200m)」に当てる説もあるが、「式内社調査報告」では、誤説であろうとしている。ただし、高見山頂上にも「高角神社」が鎮座している。創祀や由緒は不明。

菟田(宇陀)の高倉山は、登り口より15分程で頂上に着く。本殿の隣には「神武天皇望軍之舊跡」の碑が建っている。また南側の平坦地に「神武天皇聖蹟菟田高倉山顕彰碑」と土俵がある。

この神は夜遊びをされると伝えられ、本殿に夜出入り出来るように穴を穿っているという。残念ながらその穴は確認できていない。



《神武天皇顕彰碑》



《本殿の横にある石碑。》



《15分程の登りは適度な運動になる。》

高角神社



**本日のメニュー**

太刀魚の南蛮漬け  
 スズキの洗い  
 鮎の一夜干し  
 冷やしおでん  
 (冷)牛しゃぶしゃぶ…サラダ  
 新生姜と蟹ご飯  
 吸物  
 香の物  
 フルーツ



**次週のプログラム**



第 1245 回例会 / 2011 年 8 月 24 日

◆挨拶

「ボンジョルノ Buon giorno」(イタリア語)

◆ロータリーソング 「手に手つないで」

◆卓話

公開卓話

作家 高嶋 哲夫 様  
 (卓話時間13時～14時)

新大阪 RC のホームページも是非ご覧ください！

ホームページは随時更新しております。トップページの「トピックス」より、行事の写真もご覧いただけるようになりました。週報もアップしていますので、ぜひアクセスしてください。

<http://www.shin-osakarc.jp/>

**社会奉仕委員会より**

**引き続き震災義援金のご寄付を**

**よろしくお願ひします。**

**\*\*\* エンブレムの囁き \*\*\***

1. あなたは私を信用して頂いて結構です。私は信用に値します。
2. 私の用意はできています。何時でも貴方のために奉仕できます。
3. 私は、受ける以上のものを貴方に与えます。私は人のために奉仕します。

**予定表**

月	日	曜日	予定	時間他
8	17	水	第1244回 例会 メンバー卓話 松川会員	13:30～ 増強委員会 於例会場
	24	水	第1245回 例会 外部卓話 作家 高嶋 哲夫様 14:00まで	14:00～ 絵画クラブレッスン
	31	水	第1246回 例会 「教育実習生から見た学校現場の実態」	講師:守口真由様(松本圭右会員担当)
9	7	水	第1247回 例会 第3回クラブフォーラム「クラブ運営委員会」	13:30～定例理事会
	14	水	第1248回 例会 東淀川区民まつりの準備	
	18	日	東淀川区民まつり盲導犬育成バザー 13:00～16:10	準備手伝いは 10:30に集合

**東淀川区民まつりバザー寄贈品は本日8月17日(水)より9月14日まで例会時にお持ちください。**

イラスト提供: Airy\*Mint <http://airymint.com/> 他